

## 編 集 後 記

研究紀要第22号をお届けします。昨年からの懸案でありました執筆要領の見直しを行いました。変更の概要は、投稿原稿の種類が整理され、論文内容のチェックも簡素化されました。このことで、投稿数が増えることを期待したいと思います。22号の投稿内容は、原著論文が2編、研究報告が1編、実践報告が2編、資料が4編、そして昨年同様講演記録も掲載することができ合計で、10編でした。投稿していただきました皆様に心から感謝を申し上げます。より良い論文の掲載のために、査読をお引き受けいただきました皆様には大変ご苦勞をお掛け致しました。お陰様で、それぞれの論文は、より充実したものになったと思います。お忙しい中、査読をお引き受けいただきました皆様には、深く感謝致します。また、執筆要領の見直しなどもあり、委員会の開催が多くなり、紀要委員会の皆様には、本当にご苦勞をおかけいたしました。この場をお借りし、お礼を申し上げたいと思います。

学術雑誌の電子化などにより、紀要自体、これから変化していくことが予想されますが、形態はどのように変化しても、本大学の学術研究の質、量を向上させていく必要があると思います。教育、社会貢献、その他さまざまな仕事をこなしながらの研究は大変かもしれませんが、個々そして本学の一層の発展のために貢献いただければと思います。

### 紀要委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 大友和夫  |
| 副委員長 | 吹田夕起子 |
| 委員   | 井上善行  |
|      | 齋藤和樹  |
|      | 酒井志保  |
| 事務担当 | 柴田園子  |
|      | 鎌田隆一  |

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学  
紀要 第22号

平成30年3月31日発行

編集・発行 日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学  
紀要委員会  
〒010-1406 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3  
Tel 018-829-3045・Fax 018-829-3030  
E-mail kikaku@rcakita.ac.jp

印刷 株式会社 八郎鴻印刷 Tel 018-875-4005